

債券市場サーベイ ＜2016年5月調査＞

回答期間：2016年5月11日～5月18日

調査対象先数：39先

（「調査対象先数」は、国債売買オペ対象先のうち、調査協力を得られた先）

1. 債券市場の機能度の状況（長期国債の流通市場を念頭において、ご回答下さい）

（1）貴行（庫・社）からみた債券市場の機能度^{（注）}

（注）債券市場の機能度は、（2）①～⑦の質問項目への回答内容等を総合的に勘案して、ご回答下さい。

（現状）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
機能度判断DI（現状） ^{（注）}	-36	-33		
構成比				
1. 高い	5	5	2先	
2. さほど高くない	54	56	22先	
3. 低い	41	38	15先	

（注）DI：Diffusion Index、「1」-「3」で算出、％ポイント、以下同じ。

（3か月前と比べた変化）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
機能度判断DI（変化）	-69	-18		
構成比				
1. 改善した	0	8	3先	
2. さほど改善していない	31	67	26先	
3. 低下した	69	26	10先	

（2）債券市場の機能度・流動性に関する各論

①貴行（庫・社）からみたビッド・アスク・スプレッドについてご回答下さい。

（現状）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
ビッド・アスク・スプレッド判断DI（現状）	-33	-13		
構成比				
1. タイトである	8	15	6先	
2. さほどタイトでない	51	56	22先	
3. ワイドである	41	28	11先	

（3か月前と比べた変化）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
ビッド・アスク・スプレッド判断DI（変化）	-69	-5		
構成比				
1. 縮小した	0	13	5先	
2. さほど縮小していない	31	69	27先	
3. 拡大した	69	18	7先	

②貴行（庫・社）からみた市場参加者の注文量について、板の厚み^{（注）}等を念頭においてご回答下さい。

（現状）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
注文量判断DI（現状）	-49	-44		
構成比				
1. 多い	0	0	0先	
2. さほど多くない	51	56	22先	
3. 少ない	49	44	17先	

（注）「板」とは、ビッドおよびアスクのそれぞれの価格毎の注文量のこと。

（3か月前と比べた変化）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
注文量判断DI（変化）	-69	-31		
構成比				
1. 増加した	0	5	2先	
2. さほど増加していない	31	59	23先	
3. 減少した	69	36	14先	

③貴行（庫・社）の取引頻度の変化についてご回答下さい。

（3か月前と比べた変化）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
取引頻度判断DI（変化）	-28	-51		
構成比				
1. 増加した	13	3	1先	
2. さほど増加していない	46	44	17先	
3. 減少した	41	54	21先	

（注）同一の取引相手との取引頻度についてご回答下さい。

④貴行（庫・社）の実際に取引した相手の数の変化についてご回答下さい。

（3か月前と比べた変化）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
取引相手数判断DI（変化）	-21	-41		
構成比				
1. 増加した	10	3	1先	
2. さほど増加していない	59	54	21先	
3. 減少した	31	44	17先	

⑤貴行（庫・社）の取引ロット（1回あたりの取引金額）の変化についてご回答下さい。

（3か月前と比べた変化）		（％、％ポイント）		
	（前回）	今回	回答先数	
取引ロット判断DI（変化）	-23	-31		
構成比				
1. 増加した	3	5	2先	
2. さほど増加していない	72	59	23先	
3. 減少した	26	36	14先	

⑥貴行(庫・社)の概ね意図した価格で取引ができているかご回答下さい。

(現状)

		(前回)		(今回)		(%、%ポイント)	
						回答先数	
価格アベリビリティ判断DI(現状)		5		2			
構成比	1. できている	26		23		9先	
	2. さほどできていない	54		56		22先	
	3. できていない	21		21		8先	

⑦貴行(庫・社)の概ね意図した取引ロット(1回当たりの取引金額)で取引ができていないかご回答下さい。

(現状)

		(前回)		(今回)		(%、%ポイント)	
						回答先数	
ロット・アベリビリティ判断DI(現状)		5		0			
構成比	1. できている	28		26		10先	
	2. さほどできていない	49		49		19先	
	3. できていない	23		26		10先	

2. 長期金利の先行き見通し

(1)各年限の新発国債利回りについて、次の時点の見通しをご回答下さい。

(新発2年債利回り)

		(%、%ポイント)					
<回答先数:39先>		2016/6月末	2016/9月末	2016/12月末	2017/3月末	2017年度末	2018年度末
平均値		-0.26	-0.29	-0.30	-0.31	-0.27	-0.19
第3四分位点(75パーセント点)		-0.25	-0.25	-0.25	-0.25	-0.16	0.00
中央値		-0.25	-0.27	-0.30	-0.30	-0.25	-0.18
第1四分位点(25パーセント点)		-0.27	-0.30	-0.35	-0.38	-0.36	-0.33

(新発5年債利回り)

		(%、%ポイント)					
<回答先数:39先>		2016/6月末	2016/9月末	2016/12月末	2017/3月末	2017年度末	2018年度末
平均値		-0.24	-0.26	-0.27	-0.28	-0.21	-0.10
第3四分位点(75パーセント点)		-0.22	-0.22	-0.23	-0.23	-0.08	0.10
中央値		-0.23	-0.25	-0.25	-0.25	-0.22	-0.10
第1四分位点(25パーセント点)		-0.25	-0.30	-0.32	-0.34	-0.35	-0.33

(新発10年債利回り)

		(%、%ポイント)					
<回答先数:39先>		2016/6月末	2016/9月末	2016/12月末	2017/3月末	2017年度末	2018年度末
平均値		-0.10	-0.12	-0.12	-0.12	-0.03	0.13
第3四分位点(75パーセント点)		-0.10	-0.10	-0.10	-0.10	0.07	0.40
中央値		-0.10	-0.10	-0.10	-0.10	-0.10	0.10
第1四分位点(25パーセント点)		-0.10	-0.15	-0.20	-0.20	-0.20	-0.10

(新発20年債利回り)

		(%、%ポイント)					
<回答先数:37先>		2016/6月末	2016/9月末	2016/12月末	2017/3月末	2017年度末	2018年度末
平均値		0.29	0.27	0.28	0.29	0.43	0.65
第3四分位点(75パーセント点)		0.30	0.30	0.30	0.40	0.70	1.00
中央値		0.25	0.25	0.25	0.23	0.35	0.55
第1四分位点(25パーセント点)		0.25	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20

(新発30年債利回り)

		(%、%ポイント)					
<回答先数:37先>		2016/6月末	2016/9月末	2016/12月末	2017/3月末	2017年度末	2018年度末
平均値		0.37	0.36	0.38	0.40	0.58	0.83
第3四分位点(75パーセント点)		0.40	0.35	0.40	0.50	0.90	1.30
中央値		0.35	0.30	0.30	0.30	0.50	0.80
第1四分位点(25パーセント点)		0.30	0.30	0.25	0.25	0.25	0.30

(2)新発10年債利回りの見通しについて、2017年度末、2018年度末の確率分布の予測をご回答下さい。

	(%、%ポイント)							
	≤0.00%	0.01~0.50%	0.51~1.00%	1.01~1.50%	1.51~2.00%	2.01~2.50%	2.51~3.00%	3.01%≤
2017年度末 (39先)	57.1	34.9	6.3	1.0	0.5	0.1	0.1	0.0
2018年度末 (38先)	40.8	39.2	15.4	3.5	0.9	0.2	0.1	0.0

(注)単純平均値、括弧内は回答先数。

以 上

※次回債券市場サーベイの公表予定:2016年9月1日

照会先: 金融市場局 市場企画課 市場整備グループ TEL:03-3277-3024